



# 東小だより

学校だより 2月号  
令和7年1月31日  
昭島市立東小学校  
校長 鈴木 正樹

## 伝統を受け継ぎ、未来へつなぐ

校長 鈴木 正樹

寒さの中にも春の兆しを感じられる季節となりました。保護者の皆様、地域の皆様には、日頃より本校の教育活動に御理解と御協力をいただき、心より感謝申し上げます。

本校では、開校70周年という大きな節目の周年記念行事を通して、多くの方々に支えられながら歩んできた東小の歴史を改めて振り返ることができました。先日の記念式典は、これまで本校を築いてこられた先人の方々の願いや努力に触れる機会となり、参加した6年生の子供たちもその歴史を受け継ぐことの大切さを実感したことと思います。また、これまで行ってきた開校70周年記念行事への取組は、子供たちにとって特別な経験となり、学校の伝統や地域とのつながりを改めて意識する機会となりました。周年記念は、過去を振り返るだけでなく、新たな未来に向けての第一歩でもあります。本校は、学校教育目標の「よく考える子」「思いやりのある子」「健康で明るい子」の下、これからも子供たち一人一人の成長を支え、地域に愛される学校づくりを進めていきます。私たち教職員も、これまで築かれた伝統を大切にしながら、新しい時代にふさわしい教育の在り方を模索し、よりよい学びの環境を提供できるように努めていきたいと思っております。

2月は1年の締めくくりに向けた大切な月です。子供たちは、この1年間の学びを振り返り、できるようになったこと、自分自身の成長を確かめる時間を持ちます。授業では、これまで学んだことのまとめを行い、次の学年に向けた準備を進めていきます。学習面だけでなく、生活面においても、自分の言動を振り返り、よりよい学校生活を送るためにはどうすればよいのかを考える機会にもなります。6年生にとっては卒業までのカウントダウンが始まっています。小学校生活最後の時間を充実したものにするために、一日一日を大切に過ごしてほしいと思っております。卒業に向けた取組も本格化していきませんが、在校生にも6年生の姿をしっかりと見て、最高学年としての責任や努力する姿勢を学んでほしいと思っております。

年度末は何かと多用な時期ですが、保護者の皆様には、お子様と共にこの1年間の成長を振り返る時間をぜひ大切にさせていただきたいと思っております。「一年前と比べて、どんなことができるようになったのか。」「どんなことに取り組み、努力してきたのか。」など、これまでの歩みを振り返りながら、成長を実感することは、子供たちの自己肯定感を高めることにもつながります。新しい学年に向けて、どんな目標をもち、どのように成長していきたいのかを一緒に考える機会としていただければ幸いです。

本校が開校70周年を迎えられたのは、これまで支えてくださった皆様のお陰です。これからも地域と共に歩み、子供たちが安心して学び、成長できる学校を目指してまいります。引き続き、本校の教育活動への御理解と御支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。